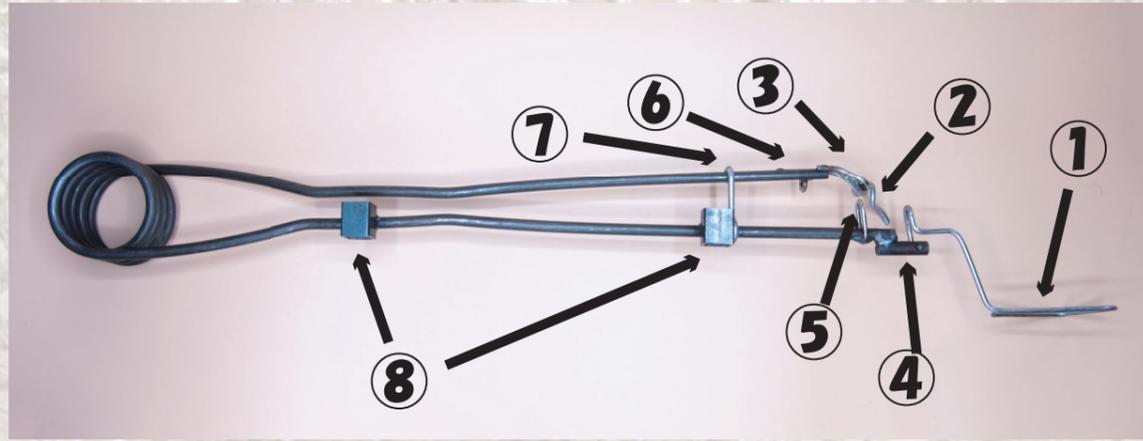


各部の名称



- ①踏み棒 ②作動ピン ③作動ピン止め ④踏み棒の元かね ⑤作動ピン掛け
- ⑥ワイヤー止め ⑦安全ピン ⑧固定穴



取り扱い説明の動画を YouTube にて公開中

[https://www.youtube.com/playlist?list=PLhYFd\\_pcpRe](https://www.youtube.com/playlist?list=PLhYFd_pcpRe)

Ws6ddsY-WGKz-Sskyf1Ky2



罾の販売は、セットだけではなく、罾本体・ワイヤー・その他部品も販売しています。

注意事項 必ずお読みください

1. 罾の使用は必ず、免許・許可を取得し使用してください。
2. 農林水産省発表の「第II章 捕獲に関する基礎知識」の中に、「イノシシとニホンジカの場合のくりわなの使用について禁止する猟法」として下記の事項があります。輪の直径が十二センチメートルを超えるもの(内径の最大長の直線に直角に交わる内径の長さ)。締め付け防止金具が装着されていないもの。よりもどしが装着されていないもの。ワイヤーの直径が四ミリメートル未満であるものとあります。\*罾の使用者はそれぞれの県の指導に従って使用してください。\*特に、2番目の「締め付け防止金具が装着されていないもの」の事項で、げんごろうのだらず罾は輪の絞りを一定の大きさに制限する金具が付属していません(島根県では着けなくても良いとなっています)。この金具を着けて下さいと指導している県がありますので、該当する県の方は必ずその金具を点けて狩猟を行ってください。

\*2021/03/31現在

3. 写真は見本です。発送する物とは仕様が変わっている場合があります。

ご注文は、TEL・FAX・ホームページにて

販売・製造元

〒699-5212

島根県鹿足郡津和野町河村 543-4

株式会社げんごろう

TEL: 0856-74-0247 FAX: 0856-74-0254

HP: gengorou.jp Email: inosininogengorou@gmail.com

営業時間: 10:00 ~ 16:00 定休日: 毎週木曜日・その他



株式会社げんごろう

# げんごろうの だらず罾



## 軽量で簡単な仕掛けの 足くくい罾

- 平地・傾斜地を問わず、簡単に設置出来ます。
- 軽量で持ち運びが便利。
- 面倒な踏み糸・踏板は使いません。
- 罾の弾きの調整が現場で自由に出来ます。



セット内容

本体 φ7mm×長さ約50cm×高さ6cm×重さ約550g(折りたたんだ状態)

広げた場合の長さは約85cm(踏み棒・作動ピンを含まない)

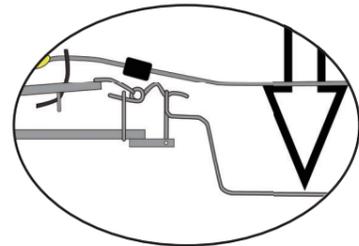
ワイヤー φ4mm(6×19)×4m 重さ26g 締め付け防止金具 シングルスリーブ ダブルスリーブ×2個 より戻し 末端止め より戻しが1mと3mの間についています

固定杭(罾を固定する杭) 2本 長さ約26cm×幅約1.5cm

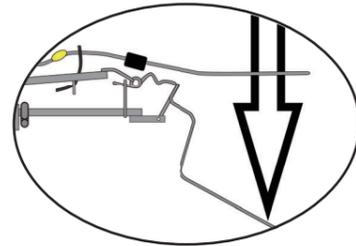
踏み木(蓋をするための板) 10本 長さ約21cm×幅約1cm

取扱説明書

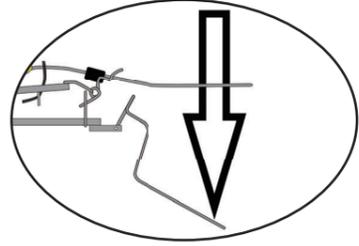
## 罾の作動の仕組み



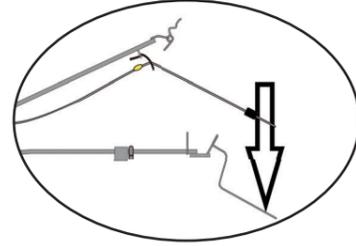
①獲物が落とし穴を踏んで、はまり込みます。



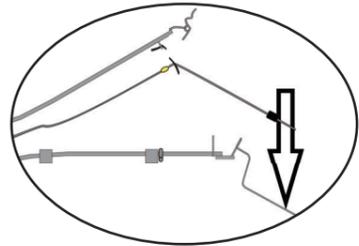
②落とし穴に完全に落ちると、踏み棒を踏み込み、作動ピンが弾きます。



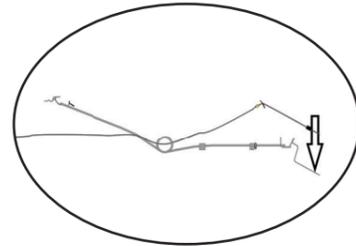
③作動ピンが弾くと、バネが開きます。



④バネが開くと、ワイヤーを引っ張り、獲物の足の輪が絞まります。



⑤ワイヤーの輪が完全に絞まったら、針金が切れます。



⑥針金が切れたら、バネ本体は獲物から離れていきます。

針金は #20#22 を推奨しています。絞まりきる前に切れたり、ワイヤーが絞まっても切れないことが無いように、針金の太さは気をつけてください。

バネ本体は、いのししが掛かると針金が切れ、ワイヤーから切り離されます。その為、いのししが暴れても、踏まれることが少なく、バネ本体が痛むことが少なくなります。

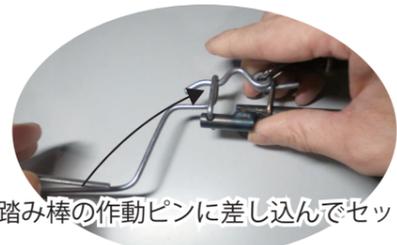
## 仕掛けのセット方法



作動ピンの短い方を作動ピン掛けに差し込む



作動ピンの長い方をぐっと押し込む



踏み棒の作動ピンに差し込んでセット完了

## 本体とワイヤーの止め方



本体とワイヤーはワイヤー止めに針金でくくるだけ。



※イラストはイメージです。実際の作動とは異なります。

## 罾の設置方法

①穴を掘る



20 cm 以上

穴の大きさは幅約 15 cm 深さ約 20 cm 以上。

約 15 cm



②罾を設置



固定杭を使用して、罾を固定して下さい。

③蓋をする



踏み木を使用して蓋をして下さい。

落葉など

踏み木

④ワイヤーを設置



ワイヤーはしっかりと木の幹に固定して下さい。

## ポイント

1. げんごろうのだから罾（足くり罾）は、仕組みが簡単で、下準備のほとんど要らない罾となっています。

下準備が要りませんが、罾設置の際に、穴を深く掘り、蓋を作る必要があります。

ただし、蓋を自分で作るため、蓋の強さなどを自由に調整出来ます。

蓋の材料は、山にある枝なども使えますし、独自に作った物でもかまいません。創意工夫することで、捕獲率が上がるのが、この罾の特徴です。

2. 表紙の状態にしておけば、一度に数本の罾を持って山に入ることが出来ます。

3. 当社の罾の消耗品は、ワイヤー・踏み木・固定杭です。踏み木・固定杭は別物で代用出来るため、ワイヤーだけの更新となるため、ランニングコストが低く抑えられます。